

～あなたの大切な1票です。みんなそろって投票しましょう！

宇陀市議会議員選挙



投票日 5月3日(日) (告示日: 4月26日(日))

投票時間 午前7時～午後8時 (投票日当日のサイレン吹鳴は行いません)

開票 5月3日(日) 午後9時開始(予定)
宇陀市総合体育館(榛原萩原 1057)

問 市選挙管理委員会【市役所総務課内】
(☎ 82・1302 / IP ☎ 88・9068)

～選挙の管理執行における新型コロナウイルス感染症への対応について～

- 期日前投票の積極的な利用について
新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の観点から、投票日当日、投票所に選挙人が集中することを避けるため、期日前投票の積極的な利用をお願いします。
※投票所では、使い捨て鉛筆をご用意しております。持参した筆記用具も使用することができます。
- 感染症対策について
期日前投票所、投票所および開票所においては、入口に消毒液を設置しますので、ご利用ください。
選挙事務従事者等については、マスクの着用、咳エチケットの徹底、手洗い・うがいの実施等に努めます。また、選挙人の方につきましても、投票所におけるマスク着用、咳エチケットの実施、帰宅後の手洗い・うがい等の感染対策をお願いします。

投票できる人
次のいずれにも該当する人で、引き続き住民基本台帳に記載され、宇陀市の選挙人名簿に登録されている人

- 平成14年5月4日以前(4日を含む)に生まれた人
- 令和2年1月25日以前(25日を含む)において住民票が作成された人、または転入届をした人

※なお、投票日当日までに市外へ転出された場合は、投票することができません。

投票場所
投票場所は入場整理券にも表示しています。(指定した投票所のみで投票できます。)

当日の施設利用に伴い、一部投票場所が変更になります。ご注意ください。

○旧菟田野宇賀志地区体育館
↓宇賀志集落センター

投票所入場整理券
今回投票できる人に投票所入場整理券を世帯単位で郵送しています。(世帯員の一部が別送の場合もありますので、ご確認ください。)

入場整理券はご自身の氏名の記載のあるものをお持ちください。

※入場整理券がなくても選挙資格があれば投票できます。万が一、紛失された場合は、その旨を投票所で申し出るか、選挙管理委員会へお問い合わせください。

期日前投票
投票日当日に仕事や旅行等で、投票所に行けない方は期日前投票ができますので、入場整理券の裏面の宣誓書に必要事項を記入し、いずれかの期日前投票所にお越しください。

※入場整理券が届いていない場合や、紛失した場合でも投票できます。

期日前投票の期間
4月27日(月)～5月2日(土)
午前8時30分～午後8時

期日前投票の場所

- 宇陀市役所1階ふるさとテラス
- 大宇陀地域事務所
- 菟田野地域事務所
- 室生地域事務所

※いずれの投票所でも投票できます。

代理投票、点字投票
身体が不自由であるなどの事由により自ら投票用紙に候補者名を書くことができない場合は、第三者の立ち合いのもと代理人が選挙人に代わって記載します。また、目が不自由な人は、点字を用いて投票することができます。

代理投票、点字投票を希望される人は、投票所でその旨を申し出てください。

不在者投票
都道府県の選挙管理委員会が指定した病院や老人ホームなどに入院・入所している人は、その施設で不在者投票ができます。

また、出張などで投票日まで他の市町村に滞在する場合は、市選挙管理委員会へ投票用紙を請求し、滞在地市町村の選挙管理委員会に投票することができます。

不在者投票については、投票用紙の交付等を郵便により行うため日数を要しますので、手続きはお早めにお願います。

郵便等による不在者投票
身体に重度の障がいがある人(法令に定める一定の障がいがある人。左表参照)は、自宅などで郵便等による不在者投票をすることができます。この制度を利用するには、あらかじめ「郵便等投票証明書」の交付を受け、投票日の4日前の4月29日(水)までに投票用紙などを請求しなければなりません。

身体障害者手帳	
両下肢、体幹、移動機能の障害	1級・2級
心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害	1級・3級
免疫・肝臓の障害	1級～3級
戦傷病者手帳	
両下肢・体幹の障害	特別項症～第2項症
心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓の障害	特別項症～第3項症
介護保険の被保険者証	
要介護状態区分	要介護5

【市議会解散の経緯】 3月3日開会した宇陀市議会3月定例会最終日に、議員から市長不信任決議の議案が提出され、賛成10、反対3、退席1の賛成多数で可決されました。

これに対し、市長は地方自治法178条1項の規定に基づき、3月30日をもって市議会を解散したため、5月3日(日)に市議会議員選挙を行うこととなりました。



企業×宇陀市の協働活動

宇陀市PRラッピング

トラックが完成しました!

市では、企業と宇陀市の双方のブランド力の向上と市への誘客促進など、地域の活性化を図ることを目的に、「宇陀市ラッピングトラック補助事業」としてラッピング広告の実施者を募集してきました。

この度、この事業に応募いただいた「今西物流株式会社」(榛原下井足/代表取締役・今西哲哉氏)が制作された宇陀市PRラッピングトラックが完成しました。

10トントラックの両側面・背面に宇陀市の特産である薬草の葉狩の壁画(星薬科大学所属)をラッピングし、主に関西圏または関東方面を定期運送されるとともに、各種イベントにも参加いただくことで、宇陀市の魅力を発信していただき、交流人口の増加につなげていきたいと思っております。



仕事づくり推進隊 川原さん

『手仕事の宿』大賞受賞

広報うだ3月号の特集「Next Commons Lab 奥大和」起業への挑戦」で紹介した宇陀市仕事づくり推進隊の川原菜緒さん(起業テーマ・里山の暮らしをつなぐ宿)が、南都銀行のビジネスプラン事業化支援プロジェクト「第6回ナントサクセスロード」において大賞を受賞されました。

今後は、自然の繊維を使う編み物を体験したり、地元産の料理や草木染を地元の人から教わったりする「手仕事の宿」の開業に向けて準備を進めて行かれます。



令和2年度当初予算のお知らせ

一般会計は、暫定予算を編成

問 財政課 ☎82・1305 / IP ☎88・9071

暫定予算とは

本予算が成立するまでの間、行政運営の中断を防ぐための義務的な経費、市民生活に必要な行政サービスを提供するための経費について計上しています。また、財源確保対策を考慮して一部の投資的経費（継続事業）についても計上しています。

令和2年第1回市議会定例会において、令和2年度一般会計、保養センター事業特別会計、市立病院事業特別会計及び水道事業特別会計当初予算案（通年予算）が否決されたことに伴いまして、本予算（通年予算）成立までの「つなぎの予算」として、令和2年4月から6月までの3か月間の暫定予算を編成し、専決処分しました。本予算の内容については、成立次第、広報うだ等で掲載します。

なお、住宅新築資金等貸付事業、市営霊苑事業、土地取得事業、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業の特別会計と下水道事業、介護老人保健施設事業の企業会計は通年予算として成立しています。

■暫定予算計上について

暫定予算期間(令和2年4月から6月までの3か月間)に必要な主に以下に掲げるものを計上しています。

- (1) 歳入
- ① 3か月間の収入見込み額
- (2) 歳出
- ① 人件費、公債費、扶助費の義務的経費
 - ② 特別会計に対する繰出金
 - ③ 経常的に必要な経費（公共施設等の維持管理費）
 - ④ 事務執行上必要な消耗品、通信運搬費等
 - ⑤ 各種団体に対する補助金、継続的に実施している事業に係る補助金
 - ⑥ 災害復旧事業
 - ⑦ 市議会議員選挙経費

一般会計歳入予算額 56億6,057万円 令和元年度当初予算額 180億8,668万円 予算の内訳

■自主財源	13億5,312万円 市が自ら収納、徴収できる財源	■依存財源	43億745万円 国・県の基準により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする財源
市税	10億5,470万円	地方交付税	35億6,595万円
使用料及び手数料	6,603万円	国庫支出金・県支出金	5億3,181万円
繰越金	1億円	地方消費税交付金	1億5,595万円
分担金及び負担金	4,598万円	地方譲与税	4,744万円
その他自主財源	2,105万円	地方特例交付金	630万円
諸収入	6,536万円		

一般会計歳出予算額 55億1,288万円 令和元年度当初予算額 180億8,668万円 予算の内訳

議会費	5,127万円	土木費	2億5,311万円
総務費	6億3,076万円	消防費	3億7,664万円
民生費	20億9,100万円	教育費	4億9,781万円
衛生費	6億9,521万円	公債費	4億4,529万円
農林水産業費	2億9,615万円	災害復旧費・予備費	
商工費	8,321万円		9,243万円

特別会計の予算額

会計名	令和2年度予算額	前年度増減額
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,800万円	△80万円
市営霊苑事業特別会計	1,590万円	△20万円
土地取得事業特別会計	2,190万円	△2億9,070万円
国民健康保険事業特別会計	40億5,630万円	2,170万円
介護保険事業特別会計	42億8,000万円	3,850万円
後期高齢者医療事業特別会計	5億4,360万円	3,630万円
合計	89億3,570万円	△1億9,520万円



企業会計の予算額



◆水道事業特別会計◆

※暫定予算

■収益的収支

【収入】 1億6,797万円 給水収益等

【支出】 1億4,768万円 維持管理経費・県水受水費等

■資本的収支

【収入】 220万円 給水分担金、工事負担金

【支出】 4,752万円 施設整備費・企業債償還金等

◆下水道事業特別会計◆

都市の健全な発達および公衆衛生の向上に寄与し、将来にわたり安心・安全な事業運営に努めます。

■収益的収支

【収入】 8億1,699万円 年間有収水量1,769千㎡と見込んでいます。

【支出】 8億1,699万円 普及促進費・維持管理経費・減価償却費等

■資本的収支

【収入】 3億6,716万円 国庫補助金等

【支出】 5億5,864万円 施設整備費・企業債償還金等

【下水道事業は今年度より特別会計から企業会計へ移行されました。】

第2次宇陀市総合計画と第2期宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略を統合しました

問 企画課 ☎82・1362 / IP ☎88・9074

平成27年に策定した第1期宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略が5年目の終了を迎え、第2期宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略について、その理念が総合計画の基本理念に、その施策が総合計画の基本計画に包含されているとし、宇陀市が講ずべき施策の方向性および具体施策を第2次総合計画と統合することとしました。

2040年までに2万人を目指します。

宇陀市の人口目標を達成するため、産業・観光、移住定住、子育て支援、健康づくり、安全安心な地域づくり等、多岐に渡る課題に対しても、第2次宇陀市総合計画に追加し、取り組んでいきます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◆宇陀市立病院事業特別会計◆

※暫定予算

■収益的収支

【収入】 10億7,034万円 入院収益・外来収益等

【支出】 8億7,257万円 給与費・材料費・経費等

■資本的収支

【収入】 0円

【支出】 1,462万円 医療機器等購入等

◆保養センター事業特別会計◆

※暫定予算

■収益的収支

【収入】 86万円 一般会計補助金等

【支出】 204万円 維持管理費

■資本的収支

【収入】 107万円 一般会計出資金

【支出】 107万円 リース債務

◆介護老人保健施設事業特別会計◆

介護サービスの向上と経営改善を進め、皆さんから信頼される施設として努めていきます。

■収益的収支

【収入】 5億4,000万円 年間の入所者数（短期入所を含む）35,560人、通所者数4,538人と見込んでいます。

【支出】 5億4,000万円 給与費・材料費・経費・減価償却費等

■資本的収支

【収入】 0円

【支出】 6,200万円 施設整備費・企業債償還金

行政委員を紹介 します

■教育委員会委員

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき設置される教育委員会の構成員です。

教育委員会では基本方針を決定し、それを教育長が事務局を指揮監督して執行します。

【任期】 3月29日から4年間

●教育総務課

☎ 82・30773 / IP ☎ 88・02590

■公平委員会委員

地方自治法・地方公務員法に基づき、職員の勤務条件に関する措置の要求や不利益処分等を審査し、必要な措置を講じます。

【任期】 3月29日から4年間

●総務課

☎ 82・13002 / IP ☎ 88・90068

【教育委員会委員】



吉川 壽一

【公平委員会委員】



西岡 保千代

重要なお知らせ

新型コロナウイルス 関連の情報について



問 健康増進課 (☎ 82・3692 / IP ☎ 88・9087)
問 危機管理課 (☎ 82・1304 / IP ☎ 88・9070)

新型コロナウイルスは、全国で感染拡大のため 私たちの日常生活に深刻な影響を及ぼしています

本市においても、1月28日より市内において「新型コロナウイルス対策会議」、2月28日からは同対策本部会として体制を強化し、その後の全国的な感染拡大を受け、その対応に努めているところです。

4月8日に、隣接する大阪府を含む7都府県に緊急事態宣言が発令されたことを受け、本部会において検討を行い、様々な対策を行っています。最新の対応については市ホームページ等によりご確認ください。

感染症対策としての ご家庭でのマスク等の捨て方

新型コロナウイルスなどの感染症に感染した方や、その疑いのある方などがご家庭にいらっしゃる場合、鼻水等が付着したマスクやティッシュ等のごみを捨てる際は、以下の『ごみの捨て方』に沿って、「**ごみに直接触れない**」「**ごみ袋はしっかりしばって封をする**」そして「**ごみを捨てた後は手を洗う**」ことを心がけましょう。



- ①ごみ箱にごみ袋をかぶせます。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしぼって封をしましょう。
- ②マスク等のごみに直接触れることがないようにしっかりとしばります。
- ③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。

問 環境対策課 (☎ 82・2202 / IP ☎ 88・9078)

■小学校休業等対応支援金

小学校等の臨時休業等に伴い、子どもの世話をを行うために、契約した仕事ができなくなった個人で仕事をする保護者へ支援金が給付されます。

【内容】
令和2年2月27日から3月31日の間において就業できなかった日について、1日当たり4,100円

臨時休業 個人委託 [検索](#)

問 学校等休業助成金・支援金、雇用調整助成金、個人向け緊急小口資金相談コールセンター (土日祝 9:00~21:00) (☎ 0120・0・3999)

■現在 (4月14日時点) 実施中の主な対策

- ①不特定多数の方が参加される市もしくは市教育委員会主催のイベントや行事などについて、原則中止もしくは延期。市民の方に向けても、イベントなどの開催を自粛していただくよう協力を要請
- ②市立幼稚園、小中学校の臨時休業 (5月6日まで)
- ③市主催の各種教室や行政相談などは随時開催中止
- ④指定管理施設など一部施設を除いて、大半の公共施設を利用中止
- ⑤うだチャン11・安全安心メール・市ホームページにおいて関係情報を随時発信
市ホームページでは新型コロナウイルス関連の情報を集約しました。

■新型コロナウイルス関係で医療機関 にかかる時のお願い

- 次のような方は、「帰国者・接触者相談センター」に電話相談してください。
 - ・流行地とのつながりがある方
 - ・職場や旅行先の状況で、新型コロナウイルス感染の不安のある方
 - ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。強いだるさや息苦しさがある方で、まだ医療機関を受診していない方
- 医療機関を受診する際には、その指示に従い、マスクを着用するなどして受診してください。

新型コロナウイルス感染症について、市民の皆さんからの相談に応える電話相談窓口があります

問 帰国者・接触者相談センター
(平日:8:30~21:00 土・日・祝:10:00~16:00)
(☎ 0744・48・3037 / FAX 0744・47・2315)

問 奈良県中和保健所 (平日:8:30~17:15)
(☎ 0744・48・3037 / FAX 0744・47・2315)

■市内事業者の皆さんへのお知らせ

新型コロナウイルス流行により影響を受けている事業者の皆さんに緊急の金融支援を行います。

【内容】
セーフティーネット対策資金 (4号及び5号)・大規模経済危機等対策資金等

詳しくは、問へ

[宇陀市産業支援ポータルサイト](#) [検索](#)

問 商工産業課 (☎ 82・5874 / IP ☎ 88・9075)

宇陀市教育大綱

問 総務課 (☎ 82・1302 / IP ☎ 88・9068)

地域の教育資源を大いに生かして

~子どもたちに、生きるための確かな自尊心を~

市では、平成28年3月の教育大綱策定から4年が経ち、その成果と課題を踏まえ、市総合教育会議において協議を重ね、令和2年から令和5年までを実施期間とする新たな教育大綱を策定しました。

I 教育の基本理念

宇陀市は、市民憲章がうたう、輝く歴史と豊かな文化の息づくまちです。私たちは、郷土に誇りをもち、自己の可能性を追求し、住みよい地域社会をつくることをめざします。そのために、日本国憲法や教育基本法に基づき、学ぶ権利の保障を第一義とし、宇陀市の教育を推進する大綱を定めます。

II 基本目標

	社会人としてよりよく「生きる力」を育てよう ~学校でのひとづくり~		地域全体で子どもを見守ろう ~地域でのひとづくり~
	家庭の豊かな教育力を育もう ~家庭教育でのひとづくり~		「郷土」を誇り、人権文化を創造しよう ~つながりづくり・生きがいづくり~

III 基本方針

- 社会人としてよりよく「生きる力」を育てよう**
 - ・学ぶ意欲、家庭学習の習慣化、教職員の資質向上 (UDAスタンダードの推進)
 - ・一人一人の意見を大切にす豊かな人権意識の醸成と道徳的実践力・国際感覚豊かな子どもの育成
- 地域全体で子どもを見守ろう**
 - ・子どもの貧困や格差のない、安心・安全な地域づくりの充実
 - ・いじめ防止や児童虐待防止と「見守り」活動の推進
- 家庭の豊かな教育力を育もう**
 - ・家庭と連携した基本的な生活習慣や規範意識の定着への支援
 - ・自尊感情を高め、よりよい人間関係づくりを高める力の育成
- 「郷土」を誇り、人権文化を創造しよう**
 - ・インクルーシブ教育の充実 (違いを認めあい全員参加型を目指す教育)
 - ・産業・観光・地産地消等宇陀の良さを次世代へ伝承・継承



【大綱の一部を掲載しています。完全版は市ホームページをご覧ください】